

集中豪雨や台風等の水害に備えましょう

ハザードマップを確認しましょう

市では水害ハザードマップを作成し、想定し得る最大規模の大雨が降ったときに被害が予想される範囲や、避難に関する情報(避難所の所在地や気象情報の入手先等)についてまとめています。地域の水害リスクの把握及び安全な避難経路の検討に活用してください。



避難指示が発令されたら「危険な場所から全員避難」

大雨等による災害発生の危険が高まり、市民の皆さんに避難行動を促す必要があると判断した場合は、市から対象となる地区(町単位)に避難情報を発令します。

警戒レベル4の「避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難する必要があります。避難者の状況(※)に応じて適切なタイミングで避難を開始してください。

(※)避難者の状況：自身や家族の状態(健康者、要配慮者)、居住(勤務)地の地理的状況(川に近い、過去に浸水実績がある、低い土地に位置している)、避難所までの移動に要する時間等様々な要因のこと。

避難情報等		
警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	命の危険 直ちに身の安全を確保！ 安全な避難ができず、命が危険な状況です。	緊急安全確保 必ず発令される情報ではない (安城市が発令)
《警戒レベル4までに必ず避難》		
警戒レベル4	危険な場所から全員避難！ 災害リスクのある区域の居住者等は今すぐ避難してください。 警戒レベル5の発令を待ってはけません。	避難指示 (安城市が発令)
警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難！ 避難に時間を要する人(高齢者、障害者、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難を開始しましょう。	高齢者等避難 (安城市が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発令)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発令)

こまめな情報収集が大切です

水害は突発的に起こる地震と違い、気象情報等から事前に災害の発生を予測し、避難に向けた準備をすることができます。いざという時に慌てないよう、テレビやラジオ、スマートフォンアプリ等様々な手段を活用し、早い段階から情報収集に努めてください(安城市からの災害緊急情報の入手方法については市HPを参照)。



男女共同参画 絵てがみを募集します

誰もが性別にとらわれず、その個性と能力を発揮することができる男女共同参画のイメージを描いてみませんか？

- 規格 はがきサイズからA3までの用紙に絵と文字で自由に表現
- 対象 市内在住・在勤・在学又は市内で活動するすべての人
- 申込み 6月1日(水)～30日(休)に応募票を作品の裏面に貼付し、持参か郵送(消印有効)で市民協働課(〒446-8501住所不要)へ
※応募票は同課・市HPで配布。
- 問合せ 市民協働課(☎71)2218)



<入賞について> 入賞者のみ通知します

- 9月11日(日)に行う市制施行70周年記念事業「男女共同参画シンポジウム」の式典で表彰
- 安城市男女共同参画情報誌「さんかく21・安城」に掲載

特典

- 市長賞3点 表彰状とクオカード1000円分
- 優秀賞3点 表彰状とクオカード500円分
- 「さんかく21・安城」賞3点 表彰状と副賞